

相模原地域連合・相模原労福協共催 2018年度教養講演会

～フードバンク・こども食堂・テーブルマナー～を開催

2019年1月30日（水）、ホテルラポール千寿閣において、相模原労福協と相模原地域連合の共催で「2018年度教養講演会～フードバンク・こども食堂・テーブルマナー～」を開催しました。当日は、労福協加盟団体や相模原地域連合加盟単組から23名の参加がありました。



講演会は三部構成とし、第一部は「フードバンクについて」、第二部は「こども食堂について」、第三部は「大人のためのテーブルマナーについて」としました。

「フードバンクについて」では、神奈川県労福協から市川事務局長を講師に招きご講演をいただきました。食品ロスやこどもの貧困などの課題といったフードバンク活動が始まった背景や、フードバンクかながわの取り組み内容、フードドライブの取り組み方等についてお話しいただきました。フードバンク活動においては、私たちが今できることを、無理なく取り組んでいくということが大切ということを学ぶことができました。



「こども食堂について」では、フードコミュニティの中臺代表を講師に招きご講演をいただきました。フードコミュニティは、相模原市にあるボランティア団体であり、フードバンクかながわなどが集めた食材をこども食堂（みんなの食堂）に提供することで、食の格差やフードロスの解消に貢献している団体です。こども食堂の実態や課題、フードバンク活動で集めた食材がどのように活用されているかなどについて、現場の視点を踏まえたお話しをいただきました。



「大人のためのテーブルマナーについて」では、ホテルラポール千寿閣宴会課の佐川キャプテンにご講演をいただきました。テーブルマナーの発祥の歴史から、時代による変化を踏まえた“最新のテーブルマナー”について、分かり易くお話しをいただきました。「知っていたつもり」でやっていたことが「実は全く知らなかった」ことばかりであることに気づき、“大人のたしなみ”を楽しく身に付けることができました。



相模原地域連合では、こうした日頃のタメになる・教養を深めることのできる講演会を引き続き開催して参ります。皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。